

三見小中だより

小中一貫教育校
萩市立三見小中学校
平成29年9月1日発行
文責：校長 宮木 剛

2学期スタート

今日から2学期がスタートしました。たくさんの出来事が詰まった夏休みを終え、学校での学習が再開します。2学期も学校生活において、子どもの活動にさらに磨きをかけ、子どもの良さを引き出していきたいと思います。そこで、今回から数回にわたり、「子どもとの関わり」を考えていきたいと思います。

子どもと関わるコツ その1

ほめる内容は・・・
アウトプットよりインプット

子どもはほめられることで自信を持ち、様々なことに進んで挑戦できるようになると言われます。しかし、むやみにほめているだけではこうした力は育ちません。そこで、ほめる内容等「ほめるについてのコツ」について考えてみましょう。

子どもが取り組んだこと、活動した姿（インプット）そのものをほめることが大切になります。子どもは、努力した内容に対して「よく頑張ったね」と声をかけられることで、その後の活動を粘り強く続けられる傾向が見られます。一方、「テストで良い点を取る」という成果（アウトプット）をほめてしまうと、「自分は勉強ができる」「自分には力がないからだ」と考える傾向になるようです。子どもは、「1時間勉強した」という活動そのものを評価されることで自信を持つようです。また、これには即効性が大切です。「あの時は」より、「今、〇〇したことは」の方が、子どもは自分を見ていると実感し、素直に喜ぶことができるのです。

「ほめるコツ」を意識して子どもの活動に寄り添いたいものです。

中3最後の大会

7月27日（ソフトテニス）、7月29日（野球）、8月1日（陸上）は、中学部3年生にとっては最後の大会となりました。3年間がんばってきた部活動、その締めくくりとなる大会で、後輩に気を配りながらも自分の持てる力を十分に発揮していたと思います。



野球部は、阿武・越ヶ浜・大井との合同チームで、中村新之介君の活躍も空しく1回戦敗退。ソフトテニス部女子は、団体は負けましたが、個人戦で、奥富・三村ペアが第3位。陸上部は、1500mに出場した重村・岡本、砲丸投げに出場した飯田、入賞はなりませんでした。



8 / 4 ・ 5 地域ぐるみ防災キャンプ

県からの依頼で、三見小中体育館において「地域ぐるみ防災キャンプ」を実施しました。主な内容は、体育館が避難場所になった場合、どのように過ごすかを体験する、というものです。避難所で問題となることの中に、「場所の区割り」があります。中学生が中心となって、避難してきた人たちをどのように配置したら良いか、について考えました。年齢、家族構成、トイレの場所、通



路の確保など、いろいろな要素を考えて決めていかなければなりません。本校の中学生は、グループでよく相談しながら決めていました。

また、段ボールを使った簡易ベッド作成にも挑戦しました。大変豪華なベッドを作り上げたグループもありました。小1～中3で初日は参加しましたが、体育館に宿泊したのは、小5～中3・保護者・地域の方・教職員・教育委員会関係者でした。消防団による放水の実演もあり、ちょっとしたミスト状態に、暑さも和らぎました。私も段ボール1枚を敷いて寝てみましたが、暑さもあってあまり寝たようにはありませんでした。起きると、身体のあちこちが痛くて・・・。

2日目は、自然災害の怖さやボランティア、避難生活について学習し、振り返りをして終了しました。子どもたちにとって、いえ大人にとっても大変良い経験になったと思います。参加していただいた保護者の皆様、そして地域の皆様には心より感謝申し上げます。県の担当者から「中学生の発言や動きがすばらしかった」「地域や保護者の方の協力があって良いキャンプになった」というお褒めの言葉をいただきました。



地域の皆様のご来場をお待ちしております。

公民館のご協力で、この学校便りと一緒に、運動会のプログラムを配布していただきました。地域の方にご参加いただく種目（プログラム4番、9番、13番）も準備しておりますので、是非ご来校ください。子どもたちの演技にご声援をよろしく願いいたします。

9月行事予定

1日（金）始業式 給食開始

8日（金）運動会予行

9日（土）運動会準備 給食あり

10日（日）小中大運動会

11日（月）振替週休日

12日（火）振替週休日

15日（金）スクールカウンセラー来校

18日（月）敬老の日

19日（火）避難訓練

23日（土）秋分の日

8月20日に行いました奉仕作業においては、草刈り・草取り作業に、地域の方が40名程度駆けつけてくださいました。おかげさまで、例年になくきれいになり、作業も早く終わることができました。心よりお礼申し上げます。